

編集後記

「Science. Value. Life.」。2023年2月に新たに策定したグループ理念体系におけるSloganですが、中でも「Value.」すなわち「価値」の創造は、社会にインパクトを与えることへの私たちのゆるぎないコミットメントを表しています。

本レポートでは、新グループ理念に込めた思い、ポートフォリオ改革を始めとする成長戦略、成長の礎となるイノベーションやサステナビリティへの取り組みを取り上げ、価値創造のプロセスが目に見えるようにお示しました。本レポートが、皆さまとの建設的な対話の一助となれば幸いです。

三菱ケミカルグループ株式会社
コーポレートコミュニケーション本部長
清水 治



KAITEKIレポート2023 編集メンバー



コミュニケーション・オン・プログレス

国連グローバル・コンパクトの原則の実践状況および国連の様々な目標の支持について、この**コミュニケーション・オン・プログレス**を通じて報告しています。

内容に関するご感想・ご意見を歓迎します。

免責事項

本レポートにおける見通しは、現時点で入手可能な情報により当社が判断したものです。実際の業績はさまざまなリスク要因や不確実な要素により、業績予想と大きく異なる可能性があります。当社グループは各種機能商品、MMA、石化製品、炭素製品、産業ガス、医薬品など、非常に多岐にわたる事業を行っており、その業績は国内外の需要、為替、ナフサ・原油などの原燃料価格や調達数量、製品市況の動向、技術革新のスピード、薬価改定、製造物責任、訴訟、法規制などによって影響を受ける可能性があります。ただし、業績に影響を及ぼす要素はこれらに限定されるものではありません。

三菱ケミカルグループ株式会社

〒100-8251 東京都千代田区丸の内1-1-1 パレスビル
<https://www.mcgc.com>